

内閣総理大臣杯争奪「第49回西日本実業柔道団体対抗大会」
対戦記録と戦評

女子の部

日本エースサポートAが先鋒、大将の活躍で、念願の初優勝

三度目の優勝を狙うワイエスフードと今年こそ念願の初優勝と意気込む日本エースサポートAとの決勝戦は、ここまでオール一本勝で勝進んだ日本エースサポートAの武田と船越の二本柱が、ワイエスフードを圧倒して嬉しい初優勝を遂げた。

[第1回戦]

立命館柔道クラブ 2 - 1 明治東洋医学院専門学校

(先鋒) 千本 沙織 2段	⊖	技あり	南 ひとみ 2段
(中堅) 奥田 朋子 3段		横四方固	中村 あすみ 2段
(大将)		不戦勝	橋垣 紀恵 3段

[第2回戦]

ワイエスフード 2 - 1 龍谷クラブ

(先鋒) 金田 志寿香 2段		小内刈	井上 美果子 3段
(中堅) 北田 裕美子 2段		内股	中 安菜 2段
(大将) 久保 美聡 初段		不戦勝	

肥後銀行	2	-	1	京都医健専門学校
(先鋒) 山本 舞 2段	⊖	有効		長井 万理恵初段
(中堅)		不戦勝		中川 富葵 2段
(大将) 米村 幸矢加 3段		袈裟固		片岡 絵理 初段

近大クラブ	2	-	0	日本エースサポート B
(先鋒) 瀬越 久光子 初段		引分		平岡 由紀 2段
(中堅) 石森 敦子 2段		横四方固		北畠 まや 2段
(大将) 野方 ゆかり 3段		払腰		猪ノ子石 瞳初段

日柔整請求サービス A	2	-	1	関西健康科学専門学校 A
(先鋒) 伊福 涼子 3段		払腰		橋本 萌 2段
(中堅)		不戦勝		越智 めぐみ 2段
(大将) 伊福 幸子 3段		大外刈		山本 真衣 2段

日本エースサポート A		-		関西健康科学専門学校 B
(先鋒) 武田 三友紀 2段		合せ技		森 舞希 初段
(中堅) 石川 笑美子 3段		横四方固		濱田 紀江 初段
(大将) 船越 亜美 3段		縦四方子		藤本 仁美 初段

日本統合メディカル専門学校 0		-	1	日本生命
(先鋒) 植田 庸子 3段		引分		松本 明子 2段
(中堅) 大呂 佳代 2段		引分		高部 由美 3段
(大将) 前田 晴香 2段		払腰		児山 沙月 2段

関西医療学園 1 - 2 道草道場

(先鋒) 藤木 彩香 初段	⊖	技あり	岡本 奈々恵初段
(中堅) 榎本 麻衣 初段		横四方固	山本 美華 初段
(大将) 本多 加代子初段		上四方固	比南原 まい3段

日柔整請求サービス B 1 - 2 立命館柔道クラブ

(先鋒) 永井 菜穂子 2段		合せ技	千本 沙織 2段
(中堅) 佐野 史枝 3段		横四方固	奥田 朋子 3段
(大将) 中川 美咲 初段		不戦勝	

[第3回戦]

ワイエスフード 2 - 0 肥後銀行

(先鋒) 金田 志寿香 2段		引分	山本 舞 2段
(中堅) 北田 裕美子 2段		不戦勝	
(大将) 久保 美聡 初段		横四方固	米村 幸矢加 3段

近大クラブ 2 - 0 日柔整請求サービス A

(先鋒) 瀬越 久光子 初段		引分	伊福 涼子 2段
(中堅) 石森 敦子 2段		不戦勝	
(大将) 野方 ゆかり 3段		合せ技	伊福 幸子 3段

日本エースサポート A 2 - 0 日本生命

(先鋒) 武田 三友紀 2段		横四方固	松本 明子 2段
(中堅) 石川 笑美子 3段		引分	高部 由美 3段
(大将) 船越 亜美 3段		縦四方固	児山 沙月 2段

道草道場 2 - 1 立命館柔道クラブ

(先鋒) 岡本 奈々恵初段	合せ技	千本 沙織 2段
(中堅) 榎本 麻衣 初段	合せ技	奥田 朋子 3段
(大将) 本多 加代子初段	不戦勝	

[準決勝戦第1試合]

ワイエスフード - 1 近大クラブ

(先鋒) 金田 志寿香 2段	横四方固	瀬越 久光子初段
(中堅) 北田 裕美子 3段	引分	石森 敦子 2段
(大将) 久保 美聡 初段	(指導3) ⊖	野方 ゆかり 3段

[準決勝第2試合]

日本エースサポートA 3 - 0 道草道場

(先鋒) 武田 三友紀 2段	上四方固	岡本 奈々恵初段
(中堅) 石川 笑美子 3段	横四方固	山本 美華 初段
(大将) 船越 亜美 3段	縦四方固	比南原まい 2段

[決勝戦]

ワイエスフード 0 - 2 日本エースサポートA

先鋒戦。共に左組みの両者の対戦は、ワイエスフード金田の開始早々の低い片襟の背負投を、日本エースサポートAの武田が潰し、素早く寝技に攻める。武田は金田を裏返すと見せて、金田の左腕を捉え巧みに腕挫十字固で極める。武田の開始23秒、電光石火の一本勝で日本エースサポートAが幸先の良いスタートを切る。

中堅戦。共に右組み同士。互いに組み合って、ワイエスフード北田は背負投、支釣込足、内股、日本エースサポートAの石川は内股、体落、大内刈、背負い

投と両者多彩な投げ技で攻め合う。終盤は石川の手数が勝ったが、北田も難なく受けて引分ける。

大将戦。日本エースサポートの船越は、ワイエスフードの久保の優に倍を超える体格。圧倒された久保は守勢に回り、1分3秒、1分55秒と続けて指導を受ける。そして終盤の2分40秒過ぎには、船越が後帯を取って久保を潰し寝技に移行。上になった船越は、伏せた久保を、身体を生かして巧みに裏返し縦四方固で押える。25秒経過した3分14秒に一本。

早々に試合の流れを決めたのは、先鋒戦における武田の開始早々の素早い関節技の一本勝。その後も、日本エースサポートAは余裕をもって戦い、ワイエスフードに付け入る隙を与えず、決勝戦を制した。

(先鋒)	金田 志寿香 2段	腕挫十字固	武田 三友紀 2段
(中堅)	北田 裕美子 3段	引分	石田 笑美子 3段
(大将)	久保 美聡 初段	縦四方固	船越 亜美 3段